

兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS

No.17 2011.11

一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



兵庫県議会議員
自民党県議団副幹事長

内藤 兵衛

実効ある減災対策に取り組む

皆様にはいかががお過ごしでしょうか、お伺い申し上げます。

東日本大震災をはじめ自然災害が多発していますが、わがまち西脇市と多可町でも台風12号によって大きな被害を受けました。被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、全力で復旧に取り組んでいきます。兵庫県では地震被害想定と地域防災計画の見直しを進めています。わが自民党県議団の意見もふまへ、東南海・南海地震だけでなく、活断層による内陸型地震、帰宅困難者、ライフラインなどの被害を見直し、地域防災計画に反映してこうとういものですね。

地元の西脇市、多可町においても、洪水や土砂災害などあらゆる災害の実効ある防災・減災対策を

促進していきます。

さて、自民党が下野して2年余、民主党政権の政策の迷走が不況に拍車をかけ、デフレ・円高脱却の処方箋も見えず、地方経済は疲弊の極に達しています。

今問われているのは、日本が古来有する良さと強みを再認識し、官民、政党党派を超え、総力を挙げて再生に取り組む姿勢でしよう。それは、この国のかたちを再構築する作業であり、

国のかたち再構築へ関の声を

石破茂政調会長の指摘のように「不都合であっても真実を語る勇氣と説明する真心」が政治家には不可欠です。選挙や支持率といった大衆迎合に拘泥してきた政党や政治の来し方も検証すべき時であり、日本再生の道筋は地方から見いださなければなりません。

兵庫から関の声を挙げる先導を担うことをお誓いたします。

台風被害で補正予算案など可決

第310回定例県会が閉会



自民党県議団の知事申し入れに際して内容を説明する内藤兵衛副幹事長

自民党県議団は、平成24年度県当初予算編成に向けて、9月14日に重要政策提言を、11月14日に知事申し入れを行いました。内藤県議は副幹事長を務める自民党執行部として各

9月補正予算は総額151億7千万円で、うち台風12号災害に係る緊急対策は108億1千3百万円。内容は見舞金や中小企業者の復旧支援、獣

復旧関連は108億円強に

害防護策の復旧支援等の農業対策、道路・河川の復旧対策など。また、衛星携帯電話の未整備集落を解消するほか、河川氾濫予測システムの整備を前倒し実施します。【2面に台風12号災害にかかる補正予算(土木関係)の事業箇所を掲載】

執行部として意見集約に手腕

24年度予算編成へ政策提言や申し入れ

種友好団体との意見交換や各議員による地元要望などの集約に全力を挙げました。要事項は子どもを安心して生み育てられる環境づくり▽シカ等の有害鳥獣対策の推進▽森林の保全▽道徳教育の推進など。



林芳正参院議員を迎えて開催した第1回政経セミナー

継続開催で選挙のあり方変える一助に

後援会主催で第1回政経セミナー
林芳正参院議員が国政語る
内藤県議は、セミナーを通じて政治への関心を高め、選挙のあり方を考えていこうと年1回程度、政経セミナーを開くことにしています。10月2日の1回目は、林芳正参議院議員・自民

9月22日に開会した第310回定例県議会は、平成22年度一般会計決算案、23年度9月補正予算案などを原案通り可決し、10月26日閉会しました。22年度決算は黒字となり、21年度決算より改善はしたものの、厳しい財政状況は続いています。

台風12号の災害復旧 (9月補正予算)

加東土木事務所関連

(農林関係は11月14日現在で未決定箇所があるため掲載できませんでした)

公共土木施設災害復旧事業				
河川	西脇市	加古川	堀町	
		杉原川	豊川町、郷瀬町、前島町、大木町、羽安町	
		野間川	合山町、平野町、八坂町、岡崎町	
	中区	杉原川	森本、岸上、天田	
		加美区	杉原川	観音寺、丹治、山口、西山、轟、清水、鳥羽、山寄上、山野部、熊野部、豊部
	多可町	加美区	多田川	多田、棚釜
			奥荒田川	西脇、的場、奥荒田
		山野部谷川	山野部	
		宮前谷川	山寄上	
		八千代区	大和川	中野間、下三原、大和
砂防	加美区	野間川	中野間、赤坂、門田、下村、坂本、大屋	
		遠坂川	大和	
		轟谷川	轟	
	多可町	多田川	棚釜、岩座神	
		大玉谷川	山寄上	
		東谷川	鳥羽	
		市原谷川	市原	
		丹治谷川	丹治	
		杓城谷川	箸荷	
		箸荷谷川	箸荷	
八千代区	三谷谷川	門村、三谷		
道路	多可町	八千代区	笠形谷川 大屋	
		中の谷川 大屋		
	加美八千代線	俵田		
大和北条(停) 大和				
県単独事業・小規模災害復旧 (公共土木施設災害復旧事業の対象外)				
河川	西脇市	加古川	黒田庄町津万井、下戸田	
		杉原川	西脇、郷瀬町	
		野間川	岡崎町、平野町、板波町、野村町	
	中区	杉原川	森本	
		安田川	西安田	
	多可町	加美区	杉原川	市原、清水、鳥羽
			多田川	寺内
		八千代区	大和川	大和
	砂防	加美区	野間川	下野間、中野間、赤坂、中村、坂本
			大玉谷川	山寄上
東谷川			鳥羽	
多可町		市原谷川	市原	
		宮谷川	鳥羽	
		八千代区	スソソ谷川	大和
		道路	加美区	丹波加美線
加美宍粟線	奥荒田			
多可町	加美八千代線		的場	
八千代区	西脇八千代市川線	大和		
県単独事業				
河川堆積土砂撤去	西脇市	加古川	下戸田、黒田庄町津万井、同町福地 等	
		杉原川	郷瀬町、和田町 等	
		野間川	平野町、八坂町 等	
	中区	門柳川	黒田庄町大門 等	
		杉原川	森本、西安田 等	
	多可町	加美区	思出川	牧野 等
			杉原川	鳥羽、轟、豊部、熊野部 等
		多田川	棚釜 等	
	八千代区	奥荒田川	的場 等	
		大和川	下三原、中三原 等	
野間川	中野間、下野間、門田、俵田 等			



県庁見学を訪れた八千代北小学校の児童たち

10月20日、西脇市アピカホールで開かれた平成16年災害復旧式典に先立ち西脇大橋の記念碑を序幕



多可町中区中安田の秋祭り。神輿の前で



喜寿以上の方々に参加された西脇市野村町の敬老会でお祝いの挨拶



常に現場に足を運び、人の話をじっくり聴いたうえで信念に基づいて行動に移す内藤兵衛県会議員。その真摯な姿勢に大きな信頼が寄せられ、期待もますます高まっています。

内藤ひょうえ兵庫を衛(まも)る

Photo Report

①台風12号で受けた被害状況を調査②西脇市役所で要望を聞く



24年度予算編成へ向けて各種友好団体と意見交換



藤井ひさゆき自民党兵庫4区支部長の後援会が発足。激励に駆けつけました



8月の建設常任委員会の視察も台風災害復旧事業の進捗調査



地元住民の悲願であった清水坂トンネルの工事の安全祈願祭で祝辞



西脇市上比延町の工場公園で開かれた「にしわき産業フェスタ・西脇市農業祭」でテープカット



米ボルトイモアで開催された第9回エメックス会議(世界閉鎖性海域環境保全会議)に出席。井戸知事とともに

内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤兵衛

- ・昭和33年9月14日 多可郡中町(現多可町中区)生、53歳
- ・中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- ・私立天理高校卒業
- ・国立大阪大学法学部卒業
- ・昭和57年、総合商社(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- ・平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- ・産業労働、建設、総務、農政環境各常任委員会委員
- ・自民党県議団政調副会長、同副幹事長、自民党兵庫県連組織副委員長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日生涯

発行 兵庫県議会議員 内藤ひょうえ 事務所

●ホームページ <http://www.naito-hyoe.net/>
折々の考えや思いを綴ったブログをぜひご覧ください



〒677-0016 西脇市高田井町341-1 TEL.0795-23-0417 FAX.0795-23-0418